



2023年12月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2023年10月31日

上場会社名 ナブテスコ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6268 URL <https://www.nabtesco.com>
 代表者（役職名） 代表取締役（氏名） 木村 和正
 問合せ先責任者（役職名） コーポレート・コミュニケーション部長（氏名） 峯岸 康（TEL）03-5213-1134
 四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・アナリスト向け）

（表示単位未満四捨五入）

1. 2023年12月期第3四半期の連結業績（2023年1月1日～2023年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第3四半期	243,584	11.3	12,948	12.7	21,072	24.7	14,323	19.3	13,293	25.1	23,352	△2.4
2022年12月期第3四半期	218,932	2.2	11,484	△44.8	16,892	△83.4	12,003	△81.7	10,622	△83.2	23,928	△65.5
	基本的1株当たり 四半期利益		希薄化後1株当たり 四半期利益									
	円 銭		円 銭									
2023年12月期第3四半期	110.74		110.73									
2022年12月期第3四半期	88.52		88.51									

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2023年12月期第3四半期	423,215	275,764	260,699	61.6
2022年12月期	459,293	263,228	248,696	54.1

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	39.00	—	39.00	78.00
2023年12月期	—	40.00	—		
2023年12月期(予想)				40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年12月期の連結業績予想（2023年1月1日～2023年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	330,000	6.9	19,000	5.0	27,000	71.3	17,800	88.1	148.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

上記の連結業績予想における「税引前利益」及び「親会社の所有者に帰属する当期利益」の対前期増減率が「営業利益」の増減率に比較して大幅に変動しているのは、株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズの株式において、2022年12月末での株価に基づく評価損を2022年12月期に計上したこと、及び2023年6月に同株式の売却完了に伴う評価益等を計上したことによります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 0社 (社名) 、 除外 0社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2023年12月期 3Q	121,064,099株	2022年12月期	121,064,099株
2023年12月期 3Q	1,025,090株	2022年12月期	1,058,550株
2023年12月期 3Q	120,033,554株	2022年12月期 3Q	119,995,369株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する主旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	9
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
3. 補足情報	13
(1) セグメント別受注残高	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、精密減速機で主に上半期において自動化設備投資による産業用ロボット向け需要が堅調であったことに加え、航空機器及び舶用機器でも需要が好調であったことから、売上高は243,584百万円となりました。営業利益は、コンポーネントソリューション事業での調達費増加等の影響を受けたものの、他セグメントでの増益により12,948百万円となりました。また、株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ（以下、「ハーモニック社」という）株式の売却完了に伴う評価益等を計上したことにより、税引前四半期利益は21,072百万円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は13,293百万円となりました。

① 受注高、売上高、営業利益

当第3四半期連結累計期間の受注高は、前年同期比3,149百万円（△1.2%）減少し251,551百万円となりました。売上高は、同24,652百万円（11.3%）増加し243,584百万円となり、営業利益は、同1,464百万円（12.7%）増加し12,948百万円となりました。売上高営業利益率は5.3%となりました。

セグメント別概況は次のとおりです。

【受注高】

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第3四半期 連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	増減率 (%)
コンポーネントソリューション事業	113,623	89,041	△21.6
トランスポートソリューション事業	59,079	73,259	24.0
アクセシビリティソリューション事業	68,026	75,957	11.7
その他	13,972	13,293	△4.9
合計	254,700	251,551	△1.2

【売上高】

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第3四半期 連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	増減率 (%)
コンポーネントソリューション事業	101,520	107,661	6.0
トランスポートソリューション事業	48,360	55,955	15.7
アクセシビリティソリューション事業	57,159	67,622	18.3
その他	11,892	12,345	3.8
合計	218,932	243,584	11.3

【営業利益】

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第3四半期 連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	増減率 (%)
コンポーネントソリューション事業	11,290	8,891	△21.2
トランスポートソリューション事業	3,823	5,805	51.8
アクセシビリティソリューション事業	2,136	3,533	65.4
その他	565	2,400	324.5
全社又は消去	△6,331	△7,681	—
合計	11,484	12,948	12.7

【コンポーネントソリューション事業】

コンポーネントソリューション事業の受注高は、前年同期比24,582百万円（△21.6%）減少し89,041百万円となりました。売上高は、同6,141百万円（6.0%）増加し107,661百万円、営業利益は、同2,399百万円（△21.2%）減少し8,891百万円となりました。

精密減速機は、上期の成長を牽引した中国における設備投資が減少に転じたものの、自動化ニーズによる産業用ロボット向けの需要が底堅く推移したことから、売上高は前年同期比で増加となりました。

建設機械向け油圧機器は、欧米市場での需要が堅調に推移した一方、中国市場では需要低迷が継続したことにより、売上高は前年同期比で減少となりました。

【トランスポートソリューション事業】

トランスポートソリューション事業の受注高は、前年同期比14,180百万円（24.0%）増加し73,259百万円となりました。売上高は、同7,595百万円（15.7%）増加し55,955百万円、営業利益は、同1,982百万円（51.8%）増加し5,805百万円となりました。

鉄道車両用機器は、MRO（Maintenance, Repair, Overhaul）が堅調に推移したものの、国内市場で新車向け投資の抑制が継続し、売上高は前年同期並みとなりました。

航空機器は、民間航空機向けに需要が順調に回復したことに加え、防衛省向け需要の拡大もあり、売上高は前年同期比で大幅な増加となりました。

商用車用機器は、国内顧客の生産が回復したことにより、売上高は前年同期比で増加となりました。

船用機器は、国内外ともに新造船向けに加えMROでも高い需要が継続し、売上高は前年同期比で大幅な増加となりました。

【アクセシビリティソリューション事業】

アクセシビリティソリューション事業の受注高は、前年同期比7,931百万円（11.7%）増加し75,957百万円となりました。売上高は、同10,463百万円（18.3%）増加し67,622百万円、営業利益は、同1,396百万円（65.4%）増加し3,533百万円となりました。

自動ドア事業は、国内市場において堅調な需要が継続したことに加え、為替効果により売上高は前年同期比で増加となりました。

【その他】

その他の受注高は、前年同期比679百万円（△4.9%）減少し13,293百万円となりました。売上高は、同453百万円（3.8%）増加し12,345百万円、営業利益は、同1,835百万円（324.5%）増加し2,400百万円となりました。

包装機は、電子部品不足が一部解消されたことにより、売上高は前年同期比で増加となりました。

（参考）地域ごとの情報

【売上高】

（単位：百万円）

	前第3四半期 連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	増減率 (%)
日本	115,705	129,197	11.7
中国	36,970	35,360	△4.4
その他アジア	15,449	15,052	△2.6
北米	15,558	18,836	21.1
ヨーロッパ	33,105	43,579	31.6
その他地域	2,144	1,561	△27.2
合計	218,932	243,584	11.3

（注）売上高は、顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。

② 税引前四半期利益

金融収益は、ハーモニック社株式の売却完了に伴う評価益3,485百万円、及び為替差益等を計上したことにより5,457百万円となりました。金融費用は、デリバティブ評価損等を計上したことにより780百万円となりました。持分法による投資利益は3,446百万円となりました。その結果、税引前四半期利益は前年同期比4,180百万円(24.7%)増加し、21,072百万円となりました。

③ 親会社の所有者に帰属する四半期利益

以上の結果、法人所得税費用6,749百万円及び非支配持分に帰属する四半期利益1,030百万円を差引いた親会社の所有者に帰属する四半期利益は、前年同期比2,671百万円(25.1%)増加し、13,293百万円となりました。

また、基本的1株当たり四半期利益は前年同期比22.22円増加し、110.74円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び資本の状況

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2022年12月31日)	当第3四半期 連結会計期間末 (2023年9月30日)	増減額
資産	459,293	423,215	△36,078
負債	196,064	147,451	△48,613
資本	263,228	275,764	12,535

【資産】

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は225,698百万円、非流動資産は197,517百万円であり、その結果、資産合計は423,215百万円と前連結会計年度末比36,078百万円の減少となりました。主な増加要因は、棚卸資産の増加10,183百万円、有形固定資産の増加13,005百万円、及びのれんの増加13,263百万円です。主な減少要因は、現金及び現金同等物の減少43,365百万円、営業債権の減少4,734百万円、及びハーモニック社株式の売却完了による売却目的で保有する資産の減少34,030百万円です。

【負債】

当第3四半期連結会計期間末の流動負債は122,291百万円、非流動負債は25,160百万円であり、その結果、負債合計は147,451百万円と前連結会計年度末比48,613百万円の減少となりました。主な減少要因は、ハーモニック社株式の売却完了等によるその他の金融負債の減少47,215百万円です。

【資本】

当第3四半期連結会計期間末の資本合計は275,764百万円となりました。親会社の所有者に帰属する持分合計は260,699百万円と前連結会計年度末比12,003百万円の増加となりました。主な増加要因は、親会社の所有者に帰属する四半期利益13,293百万円、及び在外営業活動体の換算差額等によるその他の資本の構成要素の増加7,540百万円です。主な減少要因は、配当による利益剰余金の減少9,506百万円です。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	注記 番号	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産			
流動資産			
現金及び現金同等物		124,413	81,048
営業債権		77,227	72,493
契約資産		2,165	3,420
その他の債権		1,301	1,628
棚卸資産		49,210	59,394
その他の金融資産		1,733	891
その他の流動資産		5,445	6,824
小計		261,494	225,698
売却目的で保有する資産		34,030	—
流動資産合計		295,524	225,698
非流動資産			
有形固定資産		96,082	109,087
無形資産		6,373	10,676
使用権資産		10,129	9,211
のれん		17,899	31,162
投資不動産		2,066	1,797
持分法で会計処理されている投資		17,729	20,445
その他の金融資産		10,041	11,541
繰延税金資産		2,281	2,407
その他の非流動資産		1,168	1,193
非流動資産合計		163,768	197,517
資産合計		459,293	423,215

(単位：百万円)

	注記 番号	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債及び資本			
負債			
流動負債			
営業債務		56,119	55,619
契約負債		7,652	9,276
借入金		19,943	20,785
その他の債務		19,250	19,775
未払法人所得税		11,734	2,551
引当金		1,678	2,449
リース負債		2,640	2,711
その他の金融負債		47,267	52
その他の流動負債		6,292	9,074
流動負債合計		172,577	122,291
非流動負債			
借入金		366	207
リース負債		8,403	7,628
退職給付に係る負債		8,472	8,950
繰延税金負債		4,054	5,561
その他の金融負債		—	702
その他の非流動負債		2,193	2,111
非流動負債合計		23,488	25,160
負債合計		196,064	147,451
資本			
資本金		10,000	10,000
資本剰余金		15,048	15,089
利益剰余金		215,670	219,950
自己株式		△4,646	△4,505
その他の資本の構成要素		12,624	20,164
親会社の所有者に帰属する持分合計		248,696	260,699
非支配持分		14,532	15,065
資本合計		263,228	275,764
負債及び資本合計		459,293	423,215

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	注記 番号	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
売上高	2	218,932	243,584
売上原価		△165,392	△183,735
売上総利益		53,540	59,849
その他の収益		881	1,850
販売費及び一般管理費		△42,760	△48,391
その他の費用		△176	△360
営業利益	2	11,484	12,948
金融収益		3,369	5,457
金融費用		△157	△780
持分法による投資利益		2,195	3,446
税引前四半期利益		16,892	21,072
法人所得税費用		△4,889	△6,749
四半期利益		12,003	14,323
四半期利益の帰属			
親会社の所有者		10,622	13,293
非支配持分		1,381	1,030
四半期利益		12,003	14,323
1株当たり四半期利益			
基本的1株当たり四半期利益(円)		88.52	110.74
希薄化後1株当たり四半期利益(円)		88.51	110.73

要約四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	注記 番号	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
四半期利益		12,003	14,323
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産の純変動		362	822
純損益に振り替えられることのない 項目合計		362	822
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額		11,563	8,206
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計		11,563	8,206
税引後その他の包括利益合計		11,925	9,028
四半期包括利益合計		23,928	23,352
四半期包括利益の帰属			
親会社の所有者		21,254	21,342
非支配持分		2,674	2,010
四半期包括利益合計		23,928	23,352

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)

(単位：百万円)

	注記 番号	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						在外営業活動体 の換算差額	公正価値の変動 による評価差額
2022年1月1日残高		10,000	14,961	214,791	△4,784	1,874	3,069
四半期利益		—	—	10,622	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	10,277	355
四半期包括利益合計		—	—	10,622	—	10,277	355
自己株式の取得及び処分等		—	—	△10	138	—	—
配当金		—	—	△9,385	—	—	—
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替		—	—	230	—	—	△230
株式報酬取引		—	42	—	—	—	—
所有者との取引額等合計		—	42	△9,165	138	—	△230
2022年9月30日残高		10,000	15,003	216,248	△4,646	12,150	3,194

	注記 番号	その他の資本の構成要素		親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	非支配 持分	資本合計
		確定給付負債 (資産)の純額の 再測定	合計			
2022年1月1日残高		—	4,942	239,910	15,084	254,995
四半期利益		—	—	10,622	1,381	12,003
その他の包括利益		—	10,632	10,632	1,293	11,925
四半期包括利益合計		—	10,632	21,254	2,674	23,928
自己株式の取得及び処分等		—	—	128	—	128
配当金		—	—	△9,385	△3,018	△12,403
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替		—	△230	—	—	—
株式報酬取引		—	—	42	—	42
所有者との取引額等合計		—	△230	△9,215	△3,018	△12,233
2022年9月30日残高		—	15,344	251,950	14,740	266,690

当第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

(単位：百万円)

	注記 番号	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						在外営業活動体 の換算差額	公正価値の変動 による評価差額
2023年1月1日残高		10,000	15,048	215,670	△4,646	9,361	3,263
四半期利益		—	—	13,293	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	7,232	817
四半期包括利益合計		—	—	13,293	—	7,232	817
自己株式の取得及び処分等		—	—	△16	142	—	—
配当金		—	—	△9,506	—	—	—
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替		—	—	509	—	—	△509
株式報酬取引		—	41	—	—	—	—
所有者との取引額等合計		—	41	△9,012	142	—	△509
2023年9月30日残高		10,000	15,089	219,950	△4,505	16,594	3,570

	注記 番号	その他の資本の構成要素		親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	非支配 持分	資本合計
		確定給付負債 (資産)の純額の 再測定	合計			
2023年1月1日残高		—	12,624	248,696	14,532	263,228
四半期利益		—	—	13,293	1,030	14,323
その他の包括利益		—	8,049	8,049	979	9,028
四半期包括利益合計		—	8,049	21,342	2,010	23,352
自己株式の取得及び処分等		—	—	126	—	126
配当金		—	—	△9,506	△1,477	△10,983
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替		—	△509	—	—	—
株式報酬取引		—	—	41	—	41
所有者との取引額等合計		—	△509	△9,339	△1,477	△10,816
2023年9月30日残高		—	20,164	260,699	15,065	275,764

(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

1. 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

2. 事業セグメント

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、ビジネスモデルの類似性に基づき、事業セグメントを集約した上で、「コンポーネントソリューション事業」、「トランスポートソリューション事業」、「アクセシビリティソリューション事業」の3報告セグメントに区分しています。

各報告セグメントの区分に属する主な事業内容は以下のとおりです。

事業区分	主な事業内容
コンポーネントソリューション事業	産業用ロボット部品、建設機械用機器等及びこれらの部品の設計、製造、販売、保守、修理
トランスポートソリューション事業	鉄道車両用ブレーキ装置・自動扉装置、航空機部品、自動車用ブレーキ装置・駆動制御装置、船用制御装置等及びこれらの部品の設計、製造、販売、保守、修理
アクセシビリティソリューション事業	建物及び一般産業用自動扉装置、プラットフォーム安全設備等及びこれらの部品の設計、製造、販売、据付、保守、修理

(2) 報告セグメントに関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	要約四半期 連結損益 計算書計上額
	コンポーネント	トランスポート	アクセシビリティ	計				
売上高								
外部売上高	101,520	48,360	57,159	207,039	11,892	218,932	—	218,932
セグメント間売上高	1,903	1,058	2	2,963	217	3,180	△3,180	—
売上高合計	103,423	49,418	57,161	210,002	12,109	222,112	△3,180	218,932
セグメント利益 (営業利益)	11,290	3,823	2,136	17,250	565	17,815	△6,331	11,484
金融収益				—				3,369
金融費用				—				△157
持分法による投資利益				—				2,195
税引前四半期利益				—				16,892

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、包装機械、立体モデル作成装置、工作機械等及びこれらの部品の設計、製造、販売、保守、修理を行う事業で構成されています。

2 売上高の調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

3 セグメント利益(営業利益)の調整額は、各セグメントに配賦されない全社損益等です。

当第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	要約四半期 連結損益 計算書計上額
	コンポー ネント	トランス ポート	アクセシ ビリティ	計				
売上高								
外部売上高	107,661	55,955	67,622	231,239	12,345	243,584	—	243,584
セグメント間売上高	2,192	1,320	12	3,524	257	3,781	△3,781	—
売上高合計	109,853	57,275	67,634	234,762	12,602	247,365	△3,781	243,584
セグメント利益 (営業利益)	8,891	5,805	3,533	18,229	2,400	20,629	△7,681	12,948
金融収益				—				5,457
金融費用				—				△780
持分法による投資利益				—				3,446
税引前四半期利益				—				21,072

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、包装機械、立体モデル作成装置、工作機械等及びこれらの部品の設計、製造、販売、保守、修理を行う事業で構成されています。

2 売上高の調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

3 セグメント利益(営業利益)の調整額は、各セグメントに配賦されない全社損益等です。

3. 補足情報

(1) セグメント別受注残高

セグメントの名称	前第3四半期連結会計期間末 (2022年9月30日)		当第3四半期連結会計期間末 (2023年9月30日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
コンポーネントソリューション事業	46,363	27.1	21,882	13.3
トランスポートソリューション事業	62,858	36.8	76,969	46.9
アクセシビリティソリューション事業	49,403	28.9	55,150	33.6
その他	12,213	7.2	10,043	6.2
合計	170,838	100.0	164,044	100.0